

えん

園だより



にいがたしりつめいせいえん

新潟市立明生園

れいわ ねん がつ にちはっこう

令和8年9月30日発行

※イラスト：「花」ご利用者様

アグリケアプログラム

明生園では、今年度もアグリケアプログラムを利用しています。アグリケアプログラムは、新潟市がその豊かな自然の恵みや地域の資源を活用し、障がいのある人の心豊かな日々支援するための楽しいプログラムです。言葉の意味は、農業（アグリカルチャー）と癒す（ケア）を合わせたものです。全員参加ではありませんが、料理、創作、園芸など、個々の利用者が楽しめるような活動を今後も計画していきます。下の写真は、9月に行われた「野花の便り（押し花のはがき）」と「香りのガーランド（ドライフラワーのコラージュ）」の様子です。あおぞらフェスティバルで展示する予定のご利用者もいらっしゃいます。お楽しみに。



～11月3日（祝）あおぞらフェスティバルイベント情報～

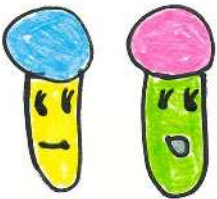
あおぞらフェスティバル当日、午後1時30分～2時に明生園運動場にて下記のイベントを開催予定です。楽しいイベントですので、みなさまの参加をお待ちしております。

○ポップス&ハワイアンバンド「アロハ・メイツ」

2000年に発足。以来400回以上の施設ボランティアを中心とした公演実績を誇る。現在のメンバーは6人（ギター・ベース・ドラム・サキソフォン、ウクレレ×2）男性4人女性2人、60～80代迄のバンドですが、女性コーラスのハーモニーが売りでハワイアンからポップスまで幅広いレパートリーで会場の視聴者の指向に合わせ、選曲しております。曲によりフラダンスも披露。

= 10月の行事予定 =

- 1日（木）避難訓練
- 2日（金）一斉メール送信訓練
- 30日（金）ハロウィンイベント



= 職員のつぶやき =

習慣にラジオを聴く。ドライブ中や農作業中、部屋でくつろぐ時。CDやスマホでお気に入りの曲を見つけても、何回もリピートしていると聴かなくなってしまう。小さい頃のゲームと一緒にできればくすると一旦距離を置いてしまう。熱しやすく冷めやすい、飽き性なのだ。

その点ラジオは偶然の出会いの連続。知らない曲が流れてきて、「これは好きかも」「これはイマイチ」など一人批評をしながら聴く。地元ローカルタレントや人気の講談師が毒舌を吐きながら大笑いをしている。言い過ぎではないかと思いながらも、車内でニヤリとしながら共感を覚える。

自分では選ばない曲や話題が唐突に耳に入り込んでくる。自分の知らない新鮮な世界がラジオからやってくる。これが私の小さなリフレッシュ方法。

阿部 亮平

めいグループ

あき そうさく いんさつ か し いえづく
秋の創作やカレンダー印刷をしたり、お菓子の家作りのレクリエーションをしたり
しました。みんなで育てたひまわりとの記念写真も素敵な写真になりました！！



せいグループ

そうさく さぎょう がんば たの
創作や作業を頑張しつつ、レクリエーションやアイスパーティーをして、楽しい
ひとときを過ごしました！！

